

平成23年12月28日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 長 久 厚
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役 常務執行役員 谷 直 樹
(TEL. 0569-84-0700)

当社シクロオキシゲナーゼ-2 (COX-2) 阻害薬に関する 基本合意書締結のお知らせ

当社は、この度、中国科学院広州生物医薬与健康研究院（所在地：中華人民共和国広州 院長 裴端卿、以下「広州生物医薬研究院」）及び広州中科建禹水处理技术有限公司（本社：中華人民共和国広州 総経理 謝楊、以下「中科建禹」）との間で、当社COX-2阻害薬の中華人民共和国における導出及び共同開発を前提とした基本合意書を締結いたしましたのでお知らせいたします。当社は、本基本合意書の締結により、平成24年3月末までを目処として、当社と広州生物医薬研究院及び中科建禹との間で、導出契約及び共同開発契約を締結することを目指し、さらに、平成24年8月末までを目処として、これらの契約を、広州生物医薬研究院が中心となって設立する予定の新会社に一本化することを目指します。

なお、本基本合意書締結により、当社が平成23年12月27日に公表した通期業績予想に変更を要する影響はありません。

以上

(ご参考)

【COX-2阻害薬について】

シクロオキシゲナーゼ (COX) は、生体内で種々の重要な機能を果たすプロスタグランジンを合成する酵素でありCOX-1とCOX-2という2種類のタイプが知られております。COX-1は、生体内に恒常的に発現しており、消化器等における生体機能の維持に関わっているのに対し、COX-2は、特に炎症、疼痛、癌等の病態時に特異的に発現が誘導されるCOXの一種であり、これらの病態の発生・維持に関与します。COX-2阻害薬は、COX-2の作用を選択的に阻害することによりこれらの病態を治療する薬剤であり、COX-1とCOX-2を共に阻害する非ステロイド性抗炎症薬 (NSAIDs) と同様の目的で使用されております。

当社COX-2阻害薬 (RQ-00317076) は、抜歯術後疼痛に対する経口投与による前期臨床第Ⅱ相試験を終了し、NSAIDsの一つであり既存の第一選択薬であるイブプロフェンより強い鎮痛作用かつ速やかな効果発現を示しました。また、前臨床試験において既存のCOX-2阻害薬及びNSAIDsで懸念とされる腎障害性が低いことが確認されており、既存薬とは化合物特性が異なるCOX-2阻害薬の新たな選択肢となる可能性があることと当社は考えております。